

令和3年8月

苫小牧市長 岩倉博文 殿

「新型コロナウイルス感染対策にかかるワクチンの  
優先的接種について」のお願い

公益社団法人北海道トラック協会

会長 工藤修二

一般社団法人室蘭地区トラック協会

会長 三上慈 誉

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます

平素はトラック運送事業に対し格別なご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知のとおり、当業界は国民生活を支え経済・産業に欠かすことのできないライフラインとして、国内物流の中心的な役割を果たしており、現コロナ禍においてもエッセンシャル事業であることの自覚と使命感を持ち、輸送サービスの提供に勇往邁進しているところです。

さて、この度、北海道から新型コロナウイルスワクチンに係る一般接種の進め方に関する考え方が示され、この中で「経済活動の維持に不可欠で、人との接触が避けられない方から接種を実施」という職種に「物流・運送サービスに係る方」と例示されました。

また、当業界の目的である持続的で安定した輸送を確保するためには、トラックドライバーが新型コロナウイルス感染症に感染しないことが重要と考え、業界を挙げて感染防止対策に取り組んでいるところです。しかし、万が一感染した場合には、輸送サービスの低下を招き、輸送のご依頼に際して十分に対応することができず、一般国民の生活に支障を来すことが懸念されます。

つきましては、新型コロナウイルスワクチンの一般接種に際しましてはトラックドライバーが優先的に接種を受けられますよう特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。